

障がい者就労継続支援B型事業所 特定非営利活動法人せきれい 作業所せきれい

二俣城跡南側に位置する旧天竜市二俣保育園跡地に、平成2年8月旧天竜市手をむすぶ親の会により試行開所し、小規模授産所「天竜授産所」を経て平成20年4月に「特定非営利活動法人せきれい」として認可されました。

一般の企業等で働くことの困難な障がい者の働く場や活動の場を提供し、障がいのある人も、その家族も、地域の中で安心して豊かに暮らすことができることを目的とし活動を続けています。

活動の内容としては天竜杉の割り箸や天竜桧の額縁など、地元の天竜材にこだわった木製品の製作を中心に活動しています。県内でも珍しい割り箸の製造活動も、より良い製品をお届けできるようご利用者と共に日々試行錯誤を重ねています。地元では徐々に認知度も上がり、リピートしていただけるまでになってきました。額縁においては浜松市の敬老事業に採用されるまでになりました。

その他にも自動車部品の下請作業やアルミ缶リサイクルなど、ご利用者各々ができることに取り組んでいます。

こうした活動ができるのも地域の方々の理解あってこそです。あたたかく見守り応援して下さる地域の皆様に感謝し、これからも地域に根差した活動を続けていく所存ですので、どうぞよろしくお願いいたします。



(作業所風景)



(天竜桧の額縁)



(天竜杉の割り箸)

お知らせ

ボランティアを募集しています。

配食サービス「げんき会」や「二俣川の岸辺をきれいにする会」ではボランティアを募集しています。ボランティア活動に参加してみませんか。興味のある方は、ぜひお問合せください。

問い合わせ先: 二俣ふれあいセンター ☎053-926-1244

ふたまた 地区社協だより

二俣地区
社会福祉協議会
第20号
令和7年3月
発行

ごあいさつ

二俣地区の皆様には、日頃より二俣地区社会福祉協議会の運営並びに地域福祉活動にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

3月2日に開催されました「ふれあいまつりふたまた2025」は、ようやくコロナ以前の姿にもどったと感じられるほど大勢の参加者でにぎわいました。

私たち二俣地区社協も、「げんき会」をはじめ、サロン活動等(7団体)の皆様の活動の様子を表した写真や作品を展示・発表しました。どれも、人と人との交流を深め、一人ひとりが楽しく活動できる喜びを味わいながら福祉活動に努めておられる様子がよく表現できていたと思います。

近年の自然災害の激甚化や頻発化による危機感の増大、諸物価の値上がりは、私たちの生活をより一層苦しくしております。また、少子高齢化や団塊世代が全員75歳以上の後期高齢者になることが及ぼす労働力不足は、福祉サービスの体制維持の困難性を増しています。今こそ福祉の力(人と人との結び付き、「共助」の体制の構築)が必要とされる時です。地域の活動(自治会活動や福祉活動等)に関心を持ち、ひとりでも多くの方々がそれに参加し、互いの交流を深めていただければと思います。

令和8年には、二俣地区社協発足20年目を迎えます。地域の絆を高め、安全・安心な「すみよいまちづくり」のために、自治会をはじめ、民生児童委員協議会、各種団体の皆様のご指導・ご協力を賜りながら、さらなる二俣地区の福祉向上に向けて努めてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

二俣地区社会福祉協議会会長 鈴木守彦

令和6年度 二俣地区社会福祉協議会活動紹介

(スマホ相談会)

操作の難しいスマホを天竜高校の生徒さんと交流しながら学ぶ「スマホ交流会」を実施しました。高齢者にとっては難しいスマホも高校生にとってはお手のもので、楽しい話をしながら楽しく学べました。



(高齢者食育講座)

ふれあいセンター料理教室において、管理栄養士の榎木麻衣さんを講師にお迎えして「高齢者向けお弁当」講座を開催しました。げんき会メンバー17名が参加して新メニューの料理の仕方を学びました。



令和6年度 二俣地区社会福祉協議会活動紹介

福祉講演会(令和7年2月22日)

昨今の自然災害の多発による被害の拡大に対する地域の防災意識の向上を目指して、「災害に備えて私たちにできること～令和6年能登半島地震の現場から～」と題して災害支援ネットワークはまづna netの鈴木まり子さんを講師としてお迎えしました。講演の中では、能登半島地震の被災地における支援活動の様子や現地の状況、浜松市からの支援の内容、さらには平時に私たちができることを学びました。

今回は地区社協委員・役員のほか自治会の防災関係役員の皆様にもご参加いただいて開催いたしました。



配食サービス事業「げんき会」

『おはようございます!!』と元気にボランティアさんの声掛けから活動がはじまります。

活動の基本は、お弁当の献立から食材の調達(地産地消をモットーに)調理が進められます。お弁当は安全・安心が絶対です。手指消毒、調理器具の消毒は徹底して行われます。

出来上がったお弁当は、民生委員さんの皆様のご協力のもと利用者様のもとへお昼に間に合うよう届けて頂きます。

本活動も先輩の意思を引き継ぎ利用者様に喜んで頂けるように『継続は力なり』を実践していきたいと思ひます。



サロン事業



(阿蔵 和楽会)

輪投げやゲームで体を動かしたり、おしゃべりを楽しんでいます。

四季折々の手芸を楽しみながら活動しています。



(皆原 四季を楽しむ会)



(城下いきいきクラブ)

グランドゴルフを楽しんだり、花壇の手入れや清掃に励んでいます。

手芸やお茶、音楽などをみんなで楽しく活動しています。



(鹿島すみれ会)

令和6年度 二俣地区社会福祉協議会地域交流・支援事業



(ラジオ体操 in きころ)



(体育振興会 グランドゴルフ大会)



(ふれあいまつりふたまた2025)



(二俣幼稚園)



(二俣小学校)



(清竜中学校)



(二俣川の岸辺をきれいにする会)



(てんりゅう子ども食堂 サンサン)